インフルエンザ・感染症予防のお願い

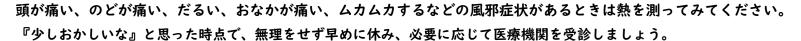
保健室だより

本学でも現在、インフルエンザ A 型による欠席者がみられます。これから、インフルエンザや感染性胃腸炎など、感染症が流行するトップシーズンに入りますので、 一人ひとりが予防に心がけ、体調管理に努めましょう。

■こんな症状がみられたら、インフルエンザかもしれません

- 1. 急に38度以上の熱が出る
- 2. 強い寒気やだるさ
- 3. 関節痛や筋肉痛などの全身症状がある・・・など





※発熱後すぐに検査をしても、ウイルス量が少ないため陰性となることがあります。発熱から 12 時間以上経過してからの検査がより正確です。

■予防として

- 1. ウイルスを体にいれない : うがい、手洗い、マスクの着用、部屋の換気、人ごみをさける、加湿に心がけるなど
- 2. ウイルスに負けない体をつくる : 早寝早起き、バランスの良い食事や、運動など、日ごろから体調管理に気をつけよう

■インフルエンザにかかってしまったら

インフルエンザは学校感染症に指定されており、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児においては3日)を経過するまで」は 出席停止(登校できない期間)となっています。

※病院でインフルエンザや新型コロナと診断されたら、授業担当教員および教務学生課へ、メールで罹患報告をしてください。」

(出席停止に関する詳しい手続き方法は学生ハンドブック I8P または HP, ポータルトップページのリンクを参照)



